

対外貿易において信用を守り、国の貿易構造を改善することはわが共和国の一貫した立場

朝鮮社会科学院経済研究所研究員

金英

はじめに

国の経済を発展させ、人民生活を向上させ、外国との経済協力関係を拡大発展させていくことにおいて、わが共和国は対外貿易で信用を守り、貿易構造を改善することに深い関心を向けている。

敬愛する最高指導者金正恩同志は次のように述べた。

「対外貿易において、信用を守り、一辺倒をなくし、加工輸出品と技術貿易、奉仕貿易の比重を高める方向で貿易構造を改善しなければなりません」。

1. 対外貿易における信用の重要性

対外貿易は相異なる社会制度を持つ数多くの国々で行われていて、遠く離れている互いに異なる民族や国家の貿易会社と等価補償の原則の下で商品と技術、サービスを相互交換する経済活動である。したがって、対外貿易において、信用を徹底的に守り、信用を守ることができる貿易構造を備えて、不断に改善することは対外貿易を発展させるうえでの根本的な保証となる。

わが共和国は対外貿易において、信用を徹底的に守る立場を一貫して堅持している。

対外貿易では、協定、契約をはじめとする一連の国際法的形式を通じて、国と国の間、企業と企業の間で合意が成り立つ。この合意によって、双方は該当協定や契約で履行しなければならない権利と義務を持つことになる。貿易取引と関連して持つこのような権利と義務を誠実に履行することがまさに貿易で信用を守ることである。信用は一方的なものではなく、取引双方が皆一緒に守らなければならないことで

あり、外国に信用を守るよう要求することも重要であるが、自分の国の信用をしっかりと保障することが何より重要である。対外貿易における信用の重要性から、わが共和国は変化した今日の国際経済的環境の中で世界に向かって国の対外貿易をより一層拡大発展させる現実発展の要求に即し、信用第一主義の原則を一貫して堅持している。

2. 対外貿易における信用を保証する政策

わが共和国ではまず、国家の法と決定で対外貿易での信用を徹底的に保証している。わが共和国において、対外貿易はどのような個別的機関や個人が独自のすることではなく、国家の統一的な指導のもとで計画的に国家の法と規定に沿って行われている。まさにこのことは、対外貿易が市場経済原理に沿って個別的企業によって自然発生的に進行される外国とは異なり、わが共和国が信用を徹底的に守ることができる根本的な保証となる。

社会主義社会であるわが共和国で、対外貿易に対する国家の統一的指導は唯一貿易制度によって実現され、貿易の計画的発展は貿易に対する統一的な把握と計画的な指導管理によって保障される。わが共和国では、対外貿易を国家の統一的な指導の下で計画的に行うということを「朝鮮民主主義人民共和国貿易法」で規定していて、対外貿易で信用第一主義原則を徹底的に守らなければならないということを国家の決定として規定している。わが共和国では次に、威力ある自立的民族経済に基づいて、対外貿易での信用をしっかりと保証している。

わが共和国の自立的民族経済は自立性と主体性が徹底的に保障された経済

であり、経済の部門構造が調和的に揃えられて、自身の技術としっかりとした原料、燃料、動力基地に依拠して発展する経済である。国々との間の経済的連携がより一層深化されている今日の世界で、強力な自立的民族経済は国と民族の富強発展は勿論、対外貿易での信用も保障できるしっかりとした保証となる。

対外貿易は契約、生産、輸送、商品の引渡・引受、代金支払いをはじめとする様々な経済活動の環の連続的工程で成り立つ。したがって、これらの連続的工程を円満に保障できる経済的土台を十分に備えていてこそ、どのような外部の影響を受けることなく、対外貿易において信用を徹底的に保証できる。わが共和国では、製品生産から実現に至るまでのすべての再生産工程が基本的に国内で成り立ち、原料生産から完製品生産に至るまで生産と建設に必要となる大部分を自前で生産保障している。

今日、わが共和国では経済強国建設を党と国家が総力を集中しなければならない基本戦線として掲げ、人民経済の主体化、現代化、情報化、科学化を新たな高い段階で実現し、自強力第一主義の旗じるしを高く掲げ、原料と燃料、設備の国産化を実現するための事業が力強く展開されている。これは対外貿易において、信用をより高い水準で保障できる威力的な経済的保証となる。わが共和国ではまた、高い科学技術で対外貿易での信用を確固として保証している。

現代は科学技術の時代であり、科学技術の発展水準は国の総合的国力と地位を規定するメルクマールになっている。特に科学技術は対外貿易において、信用保障の基本要素である商品の質を保障するための基本手段となる。

今日、わが共和国の科学技術は世間

の人々を驚嘆させる高い境地に立っている。それは、わが共和国が人工地球衛星製作及び発射国の地位に立ったことを通じてよくわかる。先端科学技術の集合体と言える人工地球衛星とその運搬手段であるロケットを作るには総合的な科学技術、すなわち電子工学、機械工学、操縦学、宇宙工学、電子要素工学、熱材料工学をはじめとする応用科学技術分野が発展されていなければならない。衛星発射に必要な材料と付属品を製作する発展した金属工業と機械工業、衛星の自動操縦体系を保障するコンピューター産業とプログラミング産業、衛星との連携を保障できる通信産業を備えなければならない。

人工地球衛星製作及び発射という一つの事実だけを見ても、わが共和国の技術発展水準が世界最先端に位置づいているということがよくわかる。

こんにちわが共和国では、近日中にわが国を科学技術強国の地位に引き上げる戦略を立て、科学技術分野に対する投資を集中させ、情報技術、ナノ技術、生物工学をはじめとする核心基礎技術と新材料技術、新エネルギー技術、宇宙技術、核技術のような中心的で牽引力の強い科学技術分野に力を集中させ、突破口を開き、それに基づいて国の全般的科学技術を発展させている。世界先端水準にあるわが共和国の科学技術は国家の法と規定、威力ある自立的民族経済と共に対外貿易において、信用を徹底的に守ることができるもう一つの重要な保証となっている。

3. 貿易構造の改善

わが共和国は国の経済発展に合わせ、対外貿易構造を不断に改善する立場も一貫として堅持している。

該当国の貿易は、その国の貿易構造に反映されている。貿易構造は、該当国の貿易総額において一定的な指標の商品または個別的品種の商品が占める割合とそれらの間の相互関係を表し、該当国の経済構造と経済発展水準、貿易の自立性と効果性程度、貿易が経済発展と人々の物質文化生活の向上に貢献する程度などを総合的に反映する。貿易構造

は国の経済発展につれ、不断に改善しなければならない。

現時期、わが共和国は加工品輸出と技術貿易、サービス貿易の比重を高める方向で貿易構造を改善している。一般的に該当国の経済構造と経済発展水準は、輸出される商品の品種とその構造に直接に反映される。輸出される商品が多様であればあるほど、また原料、半製品の輸出に比べ完製品をはじめとする加工品の輸出が多ければ多いほど貿易の自立性はより一層強化され、その効果性も高まる。加工品輸出を基本とする輸出構造の優越性はまず、現代的加工工業に基づき、輸出品の多様性と高い質を保障することで対外市場を拡大させることができ、また国々との貿易関係において、不平等な隷属関係をなくし、平等と互惠の原則を守らせることができ、そして国の外貨収入を増大させることができるところにある。今わが共和国では、自立的民族経済のしっかりとした土台に基づき、原料輸出を半製品輸出に、半製品輸出を完製品輸出に徐々に転換させ、輸出において完製品をはじめとする加工品の割合を決定的に増やす輸出構造へと貿易構造を改善している。

4. 技術貿易の重要性

次に、技術貿易の比重を高める方向で貿易構造を改善している。

最近、世界的に科学技術が急速に発展するにつれ、特許とノウハウのような無形の商品である技術を取引する技術貿易が活発になっている。それは、技術貿易を通じて特許とノウハウのような技術を導入或いは利用すると、労働生産の能率を高め、科学技術の速い発展を成し遂げ、勤労者たちの新しい技術習得過程を短縮できることと関連するからである。このような世界技術貿易の発展趨勢に即し、わが共和国でも国の貿易構造において技術貿易の比重を徐々に高めている。わが共和国が国の貿易構造において技術貿易の比重を高めていくことはまず、それを通じて先進的な技術を積極的に取り入れようというところにある。先進的な技術は現存技術に比べ、本質的に新しいながらも発展的で、同時に高い経済的効果を出せる特

許及び技術秘訣のような技術を言っている。

勿論、現代的な総合設備や先端機械設備なども全部先進技術が体现されている。したがって、技術貿易を通じて、このような設備を解決することもできる。

しかし、技術貿易の対象となる技術は有形の実体である機械設備ではなく、その機械設備を製作することに利用される無形の技術である。

わが共和国が国の貿易構造において、技術貿易の比重を高めていくことはまた、それを通じて我々の発展された技術を積極的に輸出しようというところにある。わが共和国では国の科学技術発展に全党的、全国的、全社会的な力を集中して、科学研究部門と大学、工場、企業所に技術開発力量をしっかりと強化させ、価値のある科学技術を研究開発するようにさせている。最近、わが共和国では最先端を突破することに対する党の思想を積極的に貫徹するための闘争が力強く繰り広げられ、世界的水準の科学技術成果が出されている。

代表的な例として、2016年7月20日から28日までの間に科学技術殿堂でわが国で初めて行われた知的製品展覧会に出品された科学技術成果を挙げるができる。同展覧会には金日成総合大学の研究者たちが朝鮮で初めて開発した先端水準の環境保護型浸透性はつ水材料、清津鉄道塗料工場が朝鮮だけではなく技術的特性で見れば世界的にも数カ国にしか開発できていない先端水準の含浸用絶縁ワイスをはじめとし、全国各地の150カ所の科学研究及び教育単位と機関、企業所が450件余りに達する先端技術、特許、発明として登録されている技術を持って参加した。

これ以外に、わが共和国では毎年全国科学技術祝典と部門別科学技術祝典をはじめとする様々な技術祝典に価値ある研究成果が出品されていて、これは技術貿易を通じて我々の科学的成果を輸出することができる条件となっている。

5. サービス貿易の重要性

次に、わが共和国ではサービス貿易の

比重を高める方向において貿易構造を改善している。サービス貿易は商品貿易取引を除いた無形のサービスを対象として行われる貿易であり、ここには一般的に建設、運輸、保険、通信、知的所有権、労働力、観光、体育、芸術、医療、教育など広範な分野が属する。

現時期、サービス貿易は世界経済発展の新たな動力となっている。最近、世界的に商品貿易は減少を続ける反面、サービス貿易は速いスピードで成長しており、サービス貿易は世界経済発展の新たな動力となっている。

資料によると、2014年に世界サービス貿易の規模は2005年に比べ、2倍に増えて、10兆米ドル台に接近した。

サービス貿易の急速な世界的発展は、わが共和国の貿易構造においてサービス貿易の比重を高めることを要求している。わが共和国では、貿易構造においてサービス貿易の比重を高めるために、サービス貿易のすべての分野の発展に関心を向けていて、特に観光を活発的に推進し、

観光産業を発展させることに優先的に力を入れている。それはわが共和国では観光を活発的に組織できる条件と環境が十分に整えられていて、また観光を活発に推進することにより、それに伴う観光資源の開発と観光下部構造の現代化及び改造、輸送サービスの改善などに直接的に刺激を与え、観光業を発展させられるからである。

わが共和国では、貿易構造においてサービス貿易の比重を高めるために、情報サービス、通信サービスのようなサービス業務の発展にも大きな力を入れている。

現代科学技術の急速な発展は世界的に情報サービス、通信サービスの業務方式を多様化させ、その範囲をずっと拡大させている。専門家たちは情報サービス、通信サービスを新興サービス業として規定していて、これらが今後のサービス貿易で主流をなすことになると評している。

わが共和国では、情報サービスと通信サービスの業務を発展させるために、我々の高レベルの情報技術製品を積極的に

輸出する事業と共に、他の国々との情報技術交流等の国際的協力も強化させていっている。

これ以外にも、わが共和国ではサービス貿易の他の分野である対外建設、輸送サービスなどの発展にも関心を向け、サービス貿易の比重を体系的に高めていっている。

おわりに

わが共和国は今後も自主、平和、親善の理念の下で平等と互恵の原則に基づき、最も優れた朝鮮式の国家制度と威力的な自立的民族経済、高い科学技術を保証とし、対外貿易において信用を徹底的に守り、加工品輸出と技術貿易、サービス貿易を積極的に発展させ、それが貿易の中で占める比重を絶えず高め、国の貿易構造を不断に改善させていくであろう。

[朝鮮語原稿を ERINA にて翻訳]